

事業番号 2023 - 府 - 22 - 0099

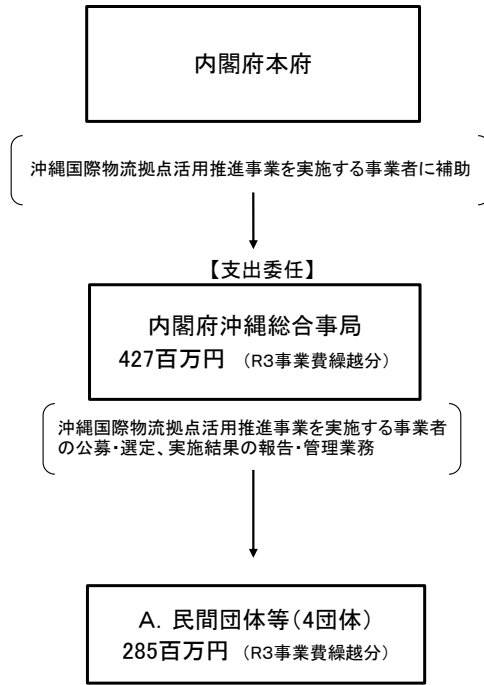
令和5年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	沖縄国際物流拠点活用推進事業			担当部局庁	政策統括官(沖縄政策担当)	作成責任者	
事業開始年度	平成29年度	事業終了(予定)年度	令和4年度	担当課室	産業振興担当参事官室	中島 義人	
会計区分	一般会計						
根拠法令(具体的な条項も記載)				関係する計画、通知等	沖縄振興基本方針(平成24年5月 内閣総理大臣決定) 沖縄振興計画(平成24年5月 沖縄県)		
政策	9. 沖縄政策			主要経費	その他の事項経費		
施策	9. 沖縄振興に関する施策の推進						
政策体系・評価書URL							
事業の目的(5行程度以内)	国際物流拠点等(那覇空港、那覇港、中城湾港新港地区、新石垣空港、石垣港、宮古空港、下地島空港、平良港)を活用して製品を県外へ搬出する、先進的かつ沖縄の特色を生かしたものづくり事業及び沖縄で付加価値を付ける物流事業に要する経費を総合的に支援することにより、沖縄から搬出される製品の増加を図るとともに、沖縄の国際物流拠点の活用を推進し、もって沖縄の産業の振興に寄与することを目的とする。						
現状・課題(5行程度以内)	沖縄県は、アジアの玄関口に位置するなど、国際物流の拠点として地理的優位性や高い潜在力を有しており、令和元年には、那覇空港の国際貨物取扱量が全国5位、那覇港のコンテナ取扱量が全国7位と順調に推移している。しかし、モノづくり事業が脆弱であるため、沖縄県内から県外への搬出量は少なく、また単にモノの経由地になっているといった課題も挙げられている。こうした諸課題を解決し、沖縄県を国際物流の拠点として一層活性化していくためには、ものづくり事業の強化や、付加価値を付ける物流事業の創出が必要となる。						
事業概要(5行程度以内)	国際物流拠点等(那覇空港、那覇港、中城湾港新港地区、新石垣空港、石垣港、宮古空港、下地島空港、平良港)を活用して製品を県外へ搬出する、先進的かつ沖縄の特色を生かしたものづくり事業及び沖縄で付加価値を付ける物流事業に対して、人件費、設備費及び開発費等を補助し総合的に支援する。						
事業概要URL	<a href="https://www8.cao.go.jp/okinawa/4/butsuru/butsuru.html">https://www8.cao.go.jp/okinawa/4/butsuru/butsuru.html</a>						
実施方法	補助						
補助率等	当該経費の一部を補助【補助率:2/3%】(補助上限額:2億円)						
予算額・執行額(単位:百万円)(インプット)	予算の状況	当初予算(A)	939	915	-	-	-
		補正予算(B)	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	173	-	427	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	▲427	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	1,112	488	427	-	-
執行額(G)	1,094	449	285				
執行率(%) =(G)/(F)	98%	92%	67%				
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	117%	49%	-				
令和5・6年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)				事業終了のため。		
	(目)						
計(A)		-	-				

<b>活動内容①</b> (アクティビティ)	先進的かつ沖縄の特色を生かしたものづくり事業及び沖縄で付加価値を付ける物流事業に対して、人件費、設備費及び開発費等を補助し総合的に支援								
↓									
<b>活動目標及び活動実績①</b> (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	沖縄から搬出される製品の増加を図るとともに、沖縄の国際物流拠点の活用を推進し、もって沖縄の産業の振興に寄与	事業の採択件数 ※当初見込は、毎年度の申請に基づき事業を実施するための記入は困難。	活動実績	採択件数	8	13	-	-	-
			当初見込み	採択件数	-	-	-	-	-
↓	<b>成果目標①-1の 設定理由</b> (アウトプットからのつながり)	本事業の実施により、国際物流拠点において生産した製品の沖縄県外への搬出額が増加することが見込まれることから、国際物流拠点産業集積地域(旧特別自由貿易地域)の過去5年間(H25-H29)の搬出額の伸び(2倍)を上回ることを成果目標として設定した。							
<b>成果目標及び成果実績①-1</b> (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 3年度	
	国際物流拠点を活用した製品の県外搬出額の向上	県外搬出額の伸び率 ※補助事業完了日の属する会計年度終了後5年間の最終年度の県外搬出額/補助事業完了日の属する会計年度の翌年度の県外搬出額×100(>200(%))	成果実績	%	-	142	-	-	
			目標値	%	-	134	-	-	
			達成度	%	-	106	-	-	
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>	国際物流拠点産業集積地域(旧特別自由貿易地域)の搬出額の推移 (出典:沖縄県「国際物流拠点産業集積計画の実施状況について」)								
↓	<b>成果目標①-2の 設定理由</b> (短期アウトカムからのつながり)	本事業の実施により、国際物流拠点において生産した製品の沖縄県外への搬出額が増加することが見込まれることから、国際物流拠点産業集積地域(旧特別自由貿易地域)の過去5年間(H25-H29)の搬出額の伸び(2倍)を上回ることを成果目標として設定した。							
<b>成果目標及び成果実績①-2</b> (中期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 8年度	
	国際物流拠点を活用した製品の県外搬出額の向上	県外搬出額の伸び率 ※補助事業完了日の属する会計年度終了後5年間の最終年度の県外搬出額/補助事業完了日の属する会計年度の翌年度の県外搬出額×100(>200(%))	成果実績	%	-	119	-	-	
			目標値	%	-	134	-	200	
			達成度	%	-	88.8	-	-	
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>	国際物流拠点産業集積地域(旧特別自由貿易地域)の搬出額の推移 (出典:沖縄県「国際物流拠点産業集積計画の実施状況について」)								
↓	<b>成果目標①-3の 設定理由</b> (長期アウトカムへのつながり)	本事業にて、先進的または沖縄の特色を生かしたものづくり事業や沖縄で付加価値を付ける物流事業を支援することで、沖縄県からの搬出量の増加及び沖縄県産製品等の付加価値が高まること期待されることから「沖縄の国際物流の拠点としての更なる活性化」を長期アウトカムに設定した。							
<b>成果目標及び成果実績①-3</b> (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度	
	沖縄の国際物流の拠点としての更なる活性化	-	成果実績	%	-	-	-	-	
			目標値	%	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	-	
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>	「国際物流拠点産業集積計画の実施状況について」及び「事業者の実績報告書」								
<b>アウトカム設定について の説明</b>	<p style="text-align: center;">アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由</p> <p>(長期アウトカム) 当該事業で支援できる企業数は限定されており、沖縄県全体を対象とした定量的な成果指標を設定することは適切ではないため。</p> <p style="text-align: center;">アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由</p>								

事業に関連する KPIが定められて いる開騰決定 等	名称	
	URL	
	該当箇所	
<b>事業所管部局による点検・改善</b>		
点検結果	右欄のとおり。	目標年度における効果測定に関する評価(令和〇年度実施)
		短期アウトカム(県外搬出額の伸び率)については、目標値134%に対し、142%と目標を上回っており、国際物流拠点を活用した製品の県外搬出額の向上が見られる。
改善の方向性	沖縄から搬出される製品の増加及び国際物流拠点の活用を推進を図るため、本事業終了後も事業者の状況について確認を行う。	
<b>外部有識者の所見</b>		
点検対象外		
<b>行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見</b>		
終了予定	事業所管部局による点検結果のとおり、本事業による波及効果について継続的に検証することとし、今後、類似の事業を実施する場合には、本事業で得られた知見やノウハウを最大限生かし、より効率的・効果的な事業に実施に努めること。	
<b>所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況</b>		
予定通り終了	予定通り令和4年度で終了したが、沖縄から搬出される製品の増加及び国際物流拠点の活用を推進を図るため、事業後も事業者の状況について確認を行う。	
過去に受けた指摘事項 と対応状況	<b>公開プロセス・秋の年次公開検証(秋のレビュー)における取りまとめ</b>	
	-	
	<b>上記への対応状況</b>	
	-	
	<b>その他の指摘事項</b>	
	-	
	<b>上記への対応状況</b>	
	-	
<b>備考</b>		
-		
<b>関連する過去のレビューシートの事業番号</b>		
平成23年度	-	
平成24年度	-	
平成25年度	-	
平成26年度	-	
平成27年度	-	
平成28年度	新29-0010	
平成29年度	内閣府 新29-0008	
平成30年度	内閣府 0084	
令和元年度	内閣府	-
令和2年度	内閣府	0089
令和3年度	2021	府 20 0100
令和4年度		

※R3年度にて本事業は終了しており、R3年度からR4年度に繰越した  
ものについて記載している。



**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が  
何を行っているかにつ  
いて補足する)  
(単位：百万円)

**費目・使途**  
(「資金の流れ」において  
ブロックごとに最大の金  
額が支出されている者につ  
いて記載する。費目と  
使途の双方で実情が分  
かるように記載)

A.			B.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
機械設備等費	THM結晶成長炉等	160			
計		160	計		0

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社アクロロド	2360001007592	次世代医療用CT装置のX線検出器用半導体の量産化	160	補助金等交付	-	-	
2	タイガーグローバル株式会社	7360001024303	新たな樹脂成形品(ポリカーボネート)の移出拡大事業	62.9	補助金等交付	-	-	
3	株式会社石垣の塩	7360001013041	沖縄県産にがり使用の雑貨・化粧品品の製造販売、輸出拡大事業	39.4	補助金等交付	-	-	
4	一般社団法人ものづくりネット ワーク沖縄	7360005004227	観光にちょうどいい小型電動バスの開発	22.5	補助金等交付	-	-	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	